

広報

やまと

9月号

2021 No. 277



- 02-03 特集 1 村長インタビュー
- 04-05 特集 2 命はぐくむ水辺を守りたい
- 06-08 シマの話題
- 09-10 私たちの健康、ほか
- 11-14 お知らせ
- 15-16 大和村長のフォトダイアリー、ほか

村民が主役！

- 1 行財政改革の推進
- 2 農林水産業の振興と
合同会社「ひらとみ」運営充実
- 3 企業誘致と
定住促進住宅の整備推進
- 4 観光振興の充実と推進
- 5 子育て支援と高齢者対策の充実
- 6 生活環境の整備促進
- 7 安全・安心な大和村づくり



大和村政史上初 4期目挑戦新たに

大和村 113 年の歴史で初めて、4 期連続で村長を務めることとなった伊集院村長。9 月 10 日に行われた就任式の後、4 期目の意気込みを伺いました。

撮影時のみマスクを外しています。

村政の継続と実行を



ラジオ収録の様子（2019 年撮影）

まずは村民にメッセージを。

村政史上初となる 4 選ということで、大変ありがたく、また責任の重さを強く感じています。村民の皆様の期待に応えられるよう、大和村のさらなる発展を目指し、気持ちを新たにしたいところです。

過去 3 期で達成できたことは？

まずは、大和村について多方面に発信できたことです。村長として、また町村会会長などとして、各種会合に参加するなかで、人との交流により多くの方に、大和村がどういう村なのか知っていただきました。これは、私一人で成したものではありません、村民の皆様のご活躍、職員の奮闘あつてのことです。また、社会の情報拡散の仕方がこの 12 年で変わったことも追い風だったでしょう。

次に、村民の皆様が安心して暮らせる村づくりです。高齢化率の高い本村では、各種福祉政策に加え、村内に安心して利用できる医療機関があることは重要な事です。診療所の先生方には尽力していただき感謝しています。

まだ継続している課題は？

多くの自治体も悩んでいるところだと思いますが、人口減少問題です。これまでに企業誘致など取り組んで

12 年前に立候補したときを振り返って。

行動を起こさなくてはならないという強い気持ちがありました。トップが椅子に座ってばかりではいけないのではないかと。外に出て行って、大和村を発信していくことに奔走した 12 年間で

その原動力は？

何が何でも大和村を知ってほしいという熱意です。熱意がないと相手にも通じない。この思いを 12 年間途絶えることなく持ち続け、突き進んできました。しかし、これは自分との闘いです。私が躊躇すると村民に申し訳ない。立ち止まることなく前に進めきだと自分を奮い立たせています。



いますが、残念ながら結果に結びついていません。

4 期目の展望は？

昨年、民間と協定を結んだ温泉施設の計画が進んでいます。この施設が開業することで、観光客の増加はもとより雇用の確保が見込め、それにより大和村への転入増加も予想されます。住居の確保などの準備をすすめてまいります。

世界自然遺産登録や間近に迫る宮古崎トンネルの開通が大きな後押しとなりますので、乗り遅れることなく、村がやらなくてはならないことを躊躇なく進めていく。小さくとも光り輝く大和村が、これからも輝き続けるために、政策を進めていくつもりです。

また、今年は水泳で大島地区大会にも挑戦しました。生涯スポーツに取り組むことで、年齢に応じた体力づくりにもなるし、仕事でも挑戦しようという活力が湧いてくるような気がします。

今後の大和村は？

大和村の素晴らしさは、まだまだ発信する余地があります。大河ドラマ『西郷どん』のロケ地になった宮古崎は、昔から景勝地ではありませんが、これほどまでに多くの観光客が訪れるようになるとは誰が予想したのでしょうか。私たちが当たり前のように感じている自然景観、文化景観は、世界に誇る素晴らしいものだ、私たちがまず理解しなくてはならないでしょう。そして、それを各方面に発信し、多くの方に大和村を訪れていただきたいと思っています。

情報発信といえば村の広報ラジオ番組に出演していますね。

反響をよくいただきます（笑）。私なりに聞き覚えた方言で身近な情報を発信しています。この取り組みを通じて、多くの反応をいただき、皆さんが方言を大事にされている事にも気が付きました。ラジオを通じて多くの方に村政に興味をもってもらえれば幸いです。

特集2

大和村がガバメントクラウドファンディングで寄付を募集

命はぐくむ水辺を守りたい！

今年7月に「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」は、希少な野生生物が生息していることや、その多様性が世界に認められて世界自然遺産に登録されました。

奄美フォレストポリスにある「水辺の広場」は、自然遺産エリアに隣接し、「日本の重要湿地500」に選定されるほど、希少なトンボやカエルなどの水生生物が生息する重要な場所となっています。しかし、近年の豪雨や大型台風などの影響により土砂が堆積し、水路が塞がってしまい、池の水が枯渇したり、排水でぎずに遊歩道へ水が溢れたりしています。奄美フォレストポリスの通常管理やボランティア活動ではとても対応できる規模ではありません。

そこで大和村は、住民や観光客のために生物多様性が体験できる場所として蘇らせるプロジェクトを立ち上げ、広く寄付を募ることにしました。



池の水が干上がっています



水路が詰まり、道に水があふれています

こんな感じになったらいいな！ 理想の水辺の広場
自然の形態に近い池 × 多種多様な生物 × 人の手による環境保全活動

1 生きものが安定して生育、生息できる環境

2 訪れた方々が

「生物多様性」を感じられる場所

3 人々の心を癒し、

環境教育を提供できる公園

←そして……

奄美フォレストポリスが

今よりもさらに世界自然遺産を感じられる施設になったら嬉しい！



植物
ミカワタヌキモ、コナギ、キクモなど



イモリ
アマミシリケンイモリ、イボイモリなど



鳥
カワセミ、オオトラツグミ、ルリカケスなど



カエル
オットンガエル、アマミシカワカエル、アマミハナサキガエルなど



トンボ
リュウキュウハグロトンボ、タイワンウチワヤマ、ベニトンボなど

こんな生き物が
見られるよ

11月10日まで

村外、島外のみなさまに、広く寄付を募集中！

目標金額 **700万円** 令和3年度中に工事着工予定

2021年10月7日現在 達成率7%、支援人数37人 募集期間8月13日～11月10日



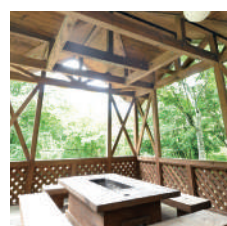
寄付 11,000円
すもも2021のお土産セット



寄付 5,000円
黒糖焼酎「AMAMI-RABBIT」



寄付 12,000円
たんかん2021 2月発送、限定30箱



寄付 10,000円
世界遺産に泊まろう！大和村の感謝券

大和村 GCF URL <https://www.furusato-tax.jp/gcf/1285>

返礼品の例はこちら

「ふるさとチョイス」のプロジェクトの特設ページです
寄付の申し込みはこちらから



今回のプロジェクトは、奄美と沖縄の自然遺産保護を目的とした、7自治体による広域連携のプロジェクトです。寄付はふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」より、募集しています。

大和村の住民でも寄付が可能です。ただし、返礼品がなく、住民税等の控除対象にはなりません。



女優田中律子さんが来村！

大和村の返礼品を紹介

9月上旬、国直海岸に女優の田中律子さんが訪れ、BS日テレ番組「ふるさと納税で日本再発見」で、奄美の良い品チョイスします（9月25日放送）で、大和村のふるさと納税の返礼品のひとつである感謝券を使ってできるシュノーケリングとサップを体験し、紹介してくれました。

田中さんにインタビュー

体験してみたいか？

めっちゃ綺麗！朝は風がなかったたのでテーブルサングラスもいっぴい見れてびっくりしました。ウミガメも見れたし、虹は2回も見えました。

奄美の良さは何だと思えますか？

沖縄と似てるけど山や植物が違う、大好きな場所のひとつ。ビーチによって表情が違うのも魅力的。サップもできるし、サーフィンもできるし、ドライブしても楽しい。人はシャイだけど優しいですね。





㊦㊦ 体操制作すすむ

大和村保健福祉課では、大和村ご当地体操ソング「すなおにキビキビ体操」を作成しています。開饒神社に祀られる直川智翁^{ひらとみ すなおかわち}の功績をたたえ、体操で体を動かし健康増進を図る目的です。この度、学童保育を利用する子ども達がコーラスの収録を行いました。歌、三味線の演奏、ハト笛なども村民の方々のご協力をいただきました。これから、村内各地でキビキビ体操を踊る映像の撮影も計画しており、オール大和村で制作されたプロモーションビデオが年内に完成する予定です。



タナガ採りに夢中

8月12日、大和村教育委員会主催の大和っ子スクールが開催され、参加した子どもたちが大和川でタナガ（テナガエビ）採りに挑戦しました。講師はタナガ採り名人の赤井光則さん。タナガが潜んでいそうな場所や、網の動かし方などを子どもたちに伝授していました。

タナガの姿が見えても逃げられて悔しがる声や、捕獲に成功して大きな歓声をあげるなど、それぞれ全身ずぶぬれで楽しむ姿が見られました。



パラ聖火が巡回

8月13日から16日、東京2020パラリンピック（8月24日～9月5日）の聖火ビジット（巡回展示）が行われました。

聖火ビジットとは、各都道府県が採火した火を、ランタンに灯し、県内各所を訪問し展示するものです。パラリンピック発祥の地であるイギリスのストーク・マンデビルと開催国内各地で採火される炎と合わせてパラリンピック聖火となります。

鹿児島県では、県庁で種子島の火縄銃保存会により火打石を使って着火したものが県内各所を巡回しました。

村内では、各学校、スモモの会（旧戸円小中学校）、大和の園、防災センター等を巡回して展示。3日間の見学者は約200名で、多くの方にご覧いただきました。記念写真を撮ったり、手を合わせて拝む方もいて、珍しい展示を楽しんでいたようです。



戦没者を悼む

8月15日、大和村防災センターで戦没者追悼式が行われ、犠牲となった229柱の御霊を追悼し、世界平和を祈念しました。

遺族会代表らによる追悼のことばが送られ、ご遺族や各種代表の方々により玉串が捧げられました。生徒代表の井上奈津美さんは「村内でこんなに多くの犠牲者がいたとは知らなかった」と感想を聞かせてくれました。遺族の高齢化が進んでいますが、若い世代に伝えていく機会になったようです。



おさかな祭り開催

8月15日、奄美漁協大和支所にて、まほろばやまと漁業集落（代表 郁武久）主催の第1回おさかな祭りが開催されました。

魚食普及を目的に開催され、鮮魚の販売の他、子どもを対象にアカウルメのつかみ取りが催されました。多くの方が訪れ、およそ40名の子どもたちが、ブルーシートで作られた特設プールに放された魚を追いかけて、つかみ取りにチャレンジ。魚も子どもも必死で水中を駆け回っていました。

議会の仕組み学ぶ

8月5日、第9回大和村子ども議会が開催され、村内小学5、6年生9名が議会を体験しました。子どもたちが地域について主体的に考え、行政や議会の仕組みを学び、村づくりに関心を持つことを目的として行われています。議長は、大和小6年の古謝勇真さんが務めました。

子ども議員からは、学校施設の修繕等の要望や、世界自然遺産登録後の計画、土砂災害対策などについて質問がありました。大雨の際に水がたまり、危険な状態となる通学路の改善を求めた大棚小6年の小川百合子さんの質問に対し、前田建設課長は、すでに道路側溝の拡張工事に着手していることを答弁。小川さんは、「工事が始まると聞いて、自分が言ったことに取り組んでくれていることがわかり、うれしかった」と笑顔を見せていました。





どうくさむんがたり

大和診療所だより
Vol. 32

3回目の新型コロナワクチン接種

文／小川 信

2019 年末に中国の武漢から始まった新型コロナウィルスは多くの変異を経て、2021 年 9 月現在、鹿児島県内ではほぼ 100% がデルタ株による感染となりました。デルタ株は従来型と比べて、感染力は強いですが、致死率は低いようです。

皆さんが接種されたファイザーのワクチン効果は、デルタ株に対して 87.9% と報告されており、十分な効果が期待できます。しかし、感染が蔓延してくると、ブレイクスルー感染（ワクチン接種後の人への感染）も増えてくるので注意が必要です。ワクチン接種してもマスク着用や手洗いの励行が重要であることには変わりありません。

2022 年初めには 3 回目の新型コロナ予防接種が始まる予定です。ワクチンを 2 回接種しても時間が経つと抗体が減ってきますが、3 回目接種すると皆さんの抗体をさらに増やすことができます。診療所は村と一緒に、皆さんが安心安全に過ごせるようこれからも努力していきます。



マスク・手洗い忘れずに！



8 月中旬から受付を停止していた「We love やまとそん！島っちゅ限定クーポン」が再開されました。村内の宿泊や体験（船釣り体験や草木染め、マッサージなんかもあります！）が最大 5000 円引きになるととてもお得なキャンペーンです。まるごと大和村のホームページからお申し込み可能です。



さて、再開に伴い大和の森ナイトツアーに参加しました。奄美フォレストポリス周辺をよく通過している道でしたが、アマミノクロウサギやハナサキガエル、土ボタル、アオバズクなど説明付きで観察することができました。ガイドさんが同行すると安全だし、観察に集中できます。みなさんも身近な山道ですが、ガイド付きのツアーに参加してみてもいいかもしれません。

現在、まるごと大和村では電動付き自転車「e バイク」を使ったアドベンチャーキャンプを開催予定です。村内一周のなかなか過酷なツアーです。参加者を見かけた方は応援していただけると嬉しいです。

文／事務局 三田もも子



大和村集落まるごと体験協議会の活動レポート
日本一ゆっくりにできる
ロングスライダーの村をめざして



クロウサギ守るネット

9 月 16 日、アマミノクロウサギなど希少野生生物の交通事故を防止する対策として、村道マテリア線沿いに侵入防止のネットを設置しました。大和建友会（会長 福本 剛敏）に協力を依頼し、資材の提供や作業を無償で行っていただきました。作業には自然保護関係者等も参加。アマミノクロウサギは、見通しのいい道路に出て餌を食べたりフンをする習性があり、交通事故の被害が多発しています。このネットの効果の検証も含め、交通事故対策を強化してまいります。



名音集落でシバサシ

9 月 21 日、名音八月踊り保存会（会長 國副 平剛）では集落の厄祓いとなるシバサシ行事を行いました。同会は 2018 年に八月踊り継承を目的として発足。今年は感染症対策のため少人数で開催。集落背後の山から顔を出した満月の下、3 カ所でチヂンと歌声を響かせました。國副さんは「本来八月踊りは集落民が 1 つになってわいわい踊る最高のコミュニケーションの場。来年はみんなで楽しく踊りたいです」と話してくれました。



寄附に感謝

9 月 16 日、鹿児島銀行主催の寄付金の贈呈式が行われました。里見海運産業（株）が「かざん SDGs 推進私募債」を活用し、その一部を指定する団体に寄付する鹿児島銀行の取り組み。里見海運産業（株）代表取締役社長の里見 宮寿さんは、「先代が大和村の出身で、会社の苦しい時代に村民に荷役作業を引き受けてもらったおかげで、今がある。少しでも恩返しができれば」と語っていました。寄付金の用途は未定ですが、住みよい村づくりに利用される予定です。



スキップで鍛えて

9 月 11 日、名音小学校で「陸上教室」が行われました。運動会に向けて、走り方を学ぶもので、役場産業振興課の村田 丈尚さんが指導にあたりました。村田さんは、日本陸上選手権大会出場の経歴の持ち主。子どもたちは、正しい姿勢と、腿を素早く下す練習など、早く走るコツを学びました。特に大きな歩幅で高くジャンプするようなスキップが効果的とのこと。児童からは「走るのは苦手だけど、スキップを頑張って運動会に備えたい」との声が聞かれました。

島内ではゆとりある運転を！ アマミノクロウサギ交通事故防止キャンペーン

毎年、9月から11月は、アマミノクロウサギ交通事故防止キャンペーン月間です。

大和村では、県道79号線、奄美フォレストポリスや湯湾岳周辺の林道でアマミノクロウサギの交通事故が多発しています。運転する際は、以下の点に注意して、安全運転をお願いいたします。

🐾 夜間の運転は特に注意 🐾

アマミノクロウサギは夜に活動しています。夜間は注意して運転しましょう。

🐾 すぐに止まれるゆとりある運転を 🐾

アマミノクロウサギは道路上でじっとしているかと思えば、突然飛び出すことがあります。すぐに止まれるスピードで運転をお願いします。

🐾 秋から冬にかけて事故が多発！ 🐾

秋から冬にかけては繁殖期に入るため、特に活動的になり道路上に出てくることが多くなります。

**2020年は、
交通事故による
アマミノクロウサギの
死体回収が
過去最多！**



ケガをしている、死んでいるアマミノクロウサギを発見したらお電話ください！

奄美野生生物保護センター
電話 0997-55-8620



アマミノクロウサギ事故件数
今年 27 件
不明・その他 43 件

2021年9月15日現在

**これ以上交通事故が増えないように、
ゆとりある運転をお願いいたします。**

連載6 血圧とは？

私たちの健康

保健福祉課 電話 57-2218

大和村の医療状況と健診結果から、
みなさんと健康について考えていきます。

血管が詰まる病気で亡くなる方が多い大和村。「血圧のコントロールが大事」とは言いますが、そもそも血圧とは何でしょうか。上の血圧とは？ 下の血圧とは？
今回は、知っているようで知らない血圧についてです！

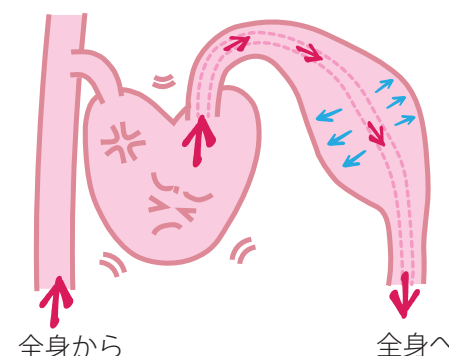


心臓が収縮するたびに
血液が血管を押す圧力のこと

正常値は、上が120以下、下が80以下
出典「高血圧治療ガイドライン2019」

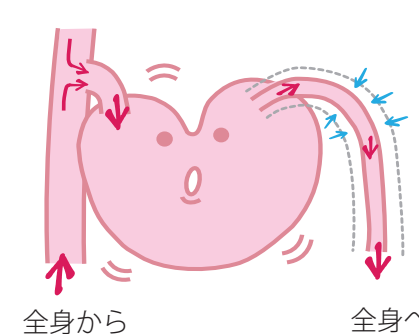
上が140以上、下が90以上の場合、
高血圧と診断されることがあるよ！

上の血圧（収縮期血圧）



心臓が縮み血液が勢いよく流れる
||
血管に強い圧力がかかる

下の血圧（拡張期血圧）



心臓がふくらみ血液の流れが緩やかに
||
血管への圧力は弱い

だから
上の血圧の方が
高いのですね！

血管が固くなっていると、
血管が広がることができず血圧が上がってしまいます。
圧力に応じて
伸び縮みする血管の柔らかさが大切なのです。

加齢、肥満、過剰な塩分摂取、過剰な飲酒、喫煙など
これらも血圧上昇の原因となります。

まずは日頃の血圧を知ることが大切！
集落公民館、防災センター、役場にも
血圧計があるから測ってみてね！



●保健福祉課より

【新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ】

■今後のワクチン接種について

大和村でのワクチン接種は8月末で終了いたしました。今後、接種を希望される方は、奄美市の医療機関に予約することで接種できます。予約のできる医療機関につきましては、奄美市役所のホームページをご確認ください。（注目）
フード・ワクチン接種↓個別接種の対象医療機関（一覧）接種を希望される方は奄美市役所（電話0997・52・1111）に連絡してください。
■検査等に関する助成について
①コロナ行政検査対象者（保健所あるいは医療機関でPCR検査を受けるよう指示された方）の中で、自己負担が発生した方を対象に、上限4千円を補助します。

②コロナ行政検査対象外で感染リスクが高く、PCR検査が必要と判断された方を対象に上限2万8千円を補助します。

③コロナ感染症で島外搬送が必要となった方を対象に、帰島分の交通費（実費片道分）を助成します。

◆問合せ 大和村保健福祉課

電話0997・57・2218

●教育委員会より

【村民体育大会中止のお知らせ】

令和3年10月31日に開催を予定していましたが、第56回大和村民体育大会は、新型コロナウイルス感染症状況を考慮し、中止いたします。

【島外学生へ支援金を給付します】

大和村では、新型コロナウイルス感染症の影響により、奄美大島島外で生活し就学を続けていくことに不安を抱える学生の保護者に対し、学生等が就学をきらめることがないように支援をする目的として「就学学生支援金」を支給いたします。

【支給対象者】

次の学校に在学する学生の保護者で、令和3年9月21日現在において大和村に居住する者。

（1）奄美大島外に所在する大学、短期大学、高校等に在学する学生 ※「大学短期大学、高校等」は、学校教育法の規定に基づく大学（短期大学を含む）、高等専門学校、専修学校（修業年限が2年以上の高等課程、専門課程）、中等教育学校（後期課程）、特別支援学校（高等部）をいう。

（2）島内に所在する学校教育法の規定に基づく高等専門学校（以下島内専門学校という）に在学する学生で、上記に準ずる状況にある場合には対象とします。

但し、大和村から別途「島内専門学校通学補助」等の助成を受けている場合、または、申請予定である場合においては対象外とします。

【支給総額】

1名あたり5万円を1回支給。

【申請】

申請書に次の書類を添付して下さい。

（1）保護者の住民票

（2）当該学生の在学証明書

（3）その他、村長において必要と認める書類等

【申請期間】

令和3年9月21日から令和4年2月28日まで。

◆問合せ 大和村教育委員会

電話0997・57・2154



【商工会からお知らせ】

あまみ商工会大和支所では、村内の個人事業主を含む全ての事業者の支援を行うことができます。会員でなくても、各種事業の紹介や、補助金等の相談、申請手続き支援など、各種サポートが可能です。まずはお気軽にご相談ください。

◆問合せ あまみ商工会大和支所

電話0997・57・2033

こんな支援事例があります！

共用の風呂、トイレをなくし、感染防止対策を強化

事業所 民宿さんでビーチ

小規模事業者持続化補助金を活用して全客室を個室化し、それぞれの部屋にユニットバス、トイレを設置。感染症対策を取り入れた、衛生的で安全な宿泊施設であるとアピールできるようになり、宿泊者にも好評です。

この事例は県商工会連合会の広報誌に掲載されました。表紙は、国直海岸です。



【裁判員候補者・検察審査員候補者選ばれた方へ】

令和4年度のそれぞれの候補者は、選挙権を有する県民の中からくじで選定されます（ただし、20歳未満を除く）。選定された候補者の方へは、11月中旬ごろに「裁判員候補者名簿への記載のお知らせ」又は「検察審査員候補者名簿への記載のお知らせ」が届きます。国民が司法に参加する二つの制度です。ぜひ、ご協力ください。なお、わからないことがありましたら、それぞれの問合せ先へお尋ねください。

◆問い合わせ

裁判員：鹿児島地方裁判所刑事部 裁判員係

電話099・222・7157

検察審査員：鹿児島検察審査会事務局
電話099・808・3719

広報やまとラジオ便
リッスントゥーミーひらとみ

放送中
77.7MHz

あまみ FM ディ！ウェイブ

月～土曜日
9:00 / 14:30

感想・ご意見お待ちしております！

無料法律相談のご案内
（奄美法律センター）

奄美市と鹿児島県弁護士会が共同で開催しており、大和村民も無料で相談することができます。

※時間は30分です。（事前に相談内容をまとめておくと効率的です。同じ人が続けてお申込みされることはご遠慮いただいています。）

月	日	担当弁護士名	午前	午後
10	14	大倉 克大	—	13:00～16:30
	21	菅野 浩平	9:30～11:30	—
	28	西 選子	11:00～12:00	13:00～15:30
11	11	菅野 浩平	—	13:00～16:30
	18	和田 知彦	9:30～11:30	—
	25	高橋 昭広	11:00～12:00	13:00～15:30

【予約】奄美市役所市民協働推進課 電話0997-52-1111

【お問い合わせ】大和村役場住民税務課 電話0997-57-2127

【介護職員初任者研修受講生を募集します！】

介護職員初任者研修とは、『在宅・施設を問わず、介護職として働く上で基本となる知識・技術を得る研修』（厚生労働省より）です。旧「ホームヘルパー2級」の資格になります。

現在大和村では、高齢者の増加、働き手不足問題があり、それらに対応した介護の提供、地域に密着した医療・介護・福祉の充実を図る一環として、必要な知識・技能を有する介護職員の養成を図ることを目的として、受講生を募集します！！

【研修内容】

介護職員初任者研修過程
（研修カリキュラム 130 時間）

【研修期間】

約3か月
（令和3年11月20日～令和4年2月6日）
※年末年始は休講
毎週木曜 18時～20時
毎週土曜・日曜 9時～16時（昼休憩12時～13時）

【研修場所】

大和診療所

【受講料】

無料（テキスト代2千円を除く）

【受講資格】

原則として、全ての日程に出席できる方
大和村にお住まいの方もしくは、大和村で働く意思のある方

【募集期間】

令和3年10月1日（金）～令和3年10月31日（日）

【募集人数】

10名

◆問い合わせ

大和村社会福祉協議会 電話0997-58-3434





表紙写真の紹介
9月26日、村内小学校で運動会が開催されました。コロナ禍で制限があったものの、子どもたちは練習の成果を発揮し、楽しむ様子が見られました。
(写真は大和小)



村田 環空 さん



父 丈尚さん
母 綾子さん (大和浜)

保護者からのコメント
「好奇心旺盛！ 人見知りしらずのわくわく
たくさん愛される子になってね！」

写真と共に村長の活動を
報告いたします。

こせきの窓

人口 1434人 (△ 7)
男 722人 (△ 7)
女 712人 (△ 14)
世帯 863世帯 (+ 1)
8月31日現在
(前年同月比)

大和村長のフォトダイアリー

フェイスブック

この度、Facebookを再開しました。2012年から情報発信の手段として使用していましたが、公務が多忙になる中で、なかなか発信が出来ない状況でありました。

しかし、スマホの普及やSNS（会員制オンラインサービス）の発達、そして奄美が世界自然遺産登録



を迎えた今だからこそ、大和村の良いところを自分からも発信したいと思い、改めてFacebookをスタートしたところです。

日頃からの身近なことなどを含めて、大和村の取り組み、特に自然の魅力などもお伝えできればと思っております。多くの皆さんに積極的にお伝えしたいと思いますので、投稿をご覧いただければと思います。



伊集院 幼

この写真のアカウントです。
Facebookの検索欄で「伊集院 幼」と検索しフォローしてください。

お誕生おめでとう
川下 瑛志朗さん (保護者 光・亜里寿／大棚)
脇田 織さん (保護者 健・裕利明／思勝)
お悔やみ申し上げます
奥田 ウタ子様 (87歳・大棚)
香典返し (社会福祉協議会へ)
奥田 清之助様 (故奥田ウタ子様)
武下 節子様 (故武下仙蔵様)
三浦 満子様 (故三浦隆光様)
ふるさと納税
ありがとうございます
蔵満司夢様 (茨城県)
浅井孝弘様 (大阪府)
永田正人様 (神奈川県)
高野知洋様 (東京都)
石戸谷浩毅様 (沖縄県)
門叶充弘様 (埼玉県)
田畑悦郎様 (鹿児島県)
森貴志様 (大阪府)
今田実様 (兵庫県)
坂元啓乃様 (千葉県)
盛田弘国様 (東京都)
清水建司様 (鹿児島県)
佐々木香様 (東京都)
掲載を希望されない
寄附者様
64名

10月29日から 三太郎線周辺での夜間利用ルールを試行開始します！

「奄美大島三太郎線周辺における夜間利用適正化連絡会議」（環境省、鹿児島県、奄美市、地元町内会、エコツアーガイド、民間企業、NPOなどで構成）では、野生動物の保護と質の高い利用の両立に向けて、令和3年10月29日（金）から、三太郎線周辺での夜間利用ルールの試行を開始します。10月から3月は18時～翌6時まで、4月から9月は19時～翌5時までの夜間に通行する際は、予約が必要になります。

みんながルールを守って利用することで、生き物への悪影響を抑えるだけでなく、生き物をより多く、安心して観察できるようになります。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【夜間利用ルールの概要】

★市道三太郎線：WEBでの事前予約制。

（東西それぞれの入口から30分おきに1台ずつ）

★夜間の野生動物観察ルールの順守をお願いします。

また、皆が楽しめるよう、お互いにゆずりあって利用しましょう！

★夜間の野生動物観察に不慣れな方は、ガイド利用（有料）を推奨します。

★市道石原栄間線：通行には予約時の申請が必要です。また、自然保護パトロールの一環として、密猟者、昆虫トラップの設置、ロードキル、その他の異常を確認した場合には、写真や位置情報とともに、通行翌日までに必ず事務局に報告を行ってください。（報告先：RO-AMAMI@env.go.jp）

★市道スタル俣線：夜間の通行自粛をお願いします。

予約サイト



【夜間の野生動物観察ルール】

▶時速10km以下で、生き物に気をつけて走行する。

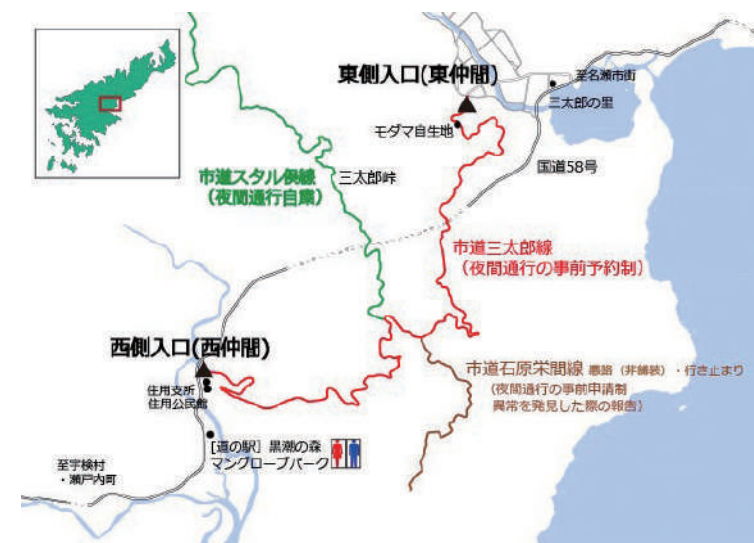
▶動物から離れて、静かに観察する。

▶生き物を探すライトは車につき1本にする。

▶前の車に追いついたらハイビームをやめて一旦待機し、合図（左ウィンカー）ができるまで無理に追い抜かない。前の車は、十分観察できた場合は後続の車に先頭をゆずる（左ウィンカーで合図する）。

▶対向車が来たときはハイビームをやめる。すれ違い時には上り優先通行とし、待機車（下り）は消灯する。

▶ペットを連れていかない。



【問合せ】 環境省奄美群島国立公園管理事務所
電話 0997-55-8620（奄美野生生物保護センター）



大和村直行バスからお知らせ

大和村直行バスは、試験運用期間が終わり、
10月1日から定期券の値段が変わります。

**しかし、ご安心ください！ 大和村民、大和村
出身者の方は、自己負担額は変わりません。自己
負担額を超える額は村が助成いたします。**

村外にお住いの村外出身者の方で、定期券を利用される場合はご注意ください。

大和村直行バス定期券新料金

※村民、村出身者は自己負担額は変わりません。

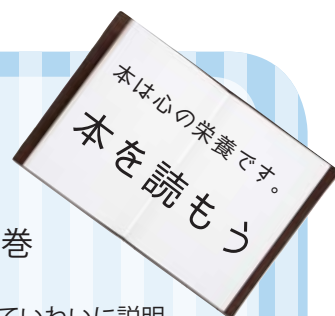
国直～大和浜⇄奄美市 21,000 円
助成後の自己負担額 3,000 円

大棚～大金久⇄奄美市 30,000 円
助成後の自己負担額 4,000 円

戸円～今里⇄奄美市 36,000 円
助成後の自己負担額 5,000 円

【問合せ先】大和村企画観光課 電話 0997-57-2117

図書室おすすめの本



つくりかたがよくわかるお料理教室 全5巻

1. 朝ごはん、2. カレーライス、3. ハンバーグ、4. ぎょうざ、5. パスタ
野菜の切り方、鍋の中の様子等、大きな写真を使って、順をおって、ていねいに説明する、お料理の基本が学べるシリーズです。見ているだけで、お腹がすく、楽しい写真絵本。

かんちく たかこ 調理・文 川嶋 隆義 写真／岩崎書店



パチンコ 上・下巻

1910年の朝鮮半島で幕を開け、大阪へ、そして横浜へー。4世代にわたる在日コリアン一家の苦闘を描いて全世界で共感を呼んだ韓国系アメリカ人作家の渾身の大作。アメリカ最大の文学賞・全米図書賞の最終候補作となった。

ミン・ジンリー 著・池田 真紀子 翻訳／文藝春秋



復刻 奄美生活誌

消え去りゆく奄美の古俗を後世に伝えるべく、大正・昭和にかけて、著者自ら古老を訪ね、衣食住から芸能、祭礼にいたるまで幅広く記録にとどめた名著。

惠原 義盛 著・イラスト／南方新社



南極のサバイバル かがくる BOOK 一科学漫画サバイバルシリーズ

南極の地理や自然、氷河の成り立ち、ペンギンの生態、オーロラが起きる理由などの解説を交え、読みながら自然と知識もつく。

洪 在徹 著・文 情厚 イラスト／朝日新聞出版

大和村中央公民館（大和村防災センター内）電話 0997-57-2411 利用可能時間：平日 8:00～17:00



←バーコード読み取り機能付き携帯電話をご利用の方はここから大和村ホームページへ簡単にアクセスできます。それ以外の方は直接 URL を入力してアクセスしてください。
(<http://www.vill.yamato.lg.jp>)

発行・編集 大和村役場企画観光課
〒894-3192 鹿児島県大島郡大和村大和浜 100 番地
TEL 0997-57-2111 FAX 0997-57-2161
mail:kikaku@vill.yamato.lg.jp
<http://www.vill.yamato.lg.jp>